

第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画策定業務委託に係る審査項目及び審査基準

審査項目		配点	評価の観点	評価				
				特に良い	良い	普通	やや劣る	劣る
提案内容	①国や県の動向に加え、本村の特徴をとらえた方針の提案	15	障害福祉事業を取り巻く国・県の動向や各種統計データから現状を分析し、今後を見据えた計画策定の方針および内容となっているか。	15	12	9	6	3
	②各施策・事業の目標設定を行うための考え方、その他、地域の特性を考慮した、調査・分析手法の提案	15	現計画の分野別の取組を評価するとともに、各分野の課題や効果分析を行うべき点について、具体的な分析方法や項目が提案されているか。	15	12	9	6	3
	③地域の問題や課題を把握・分析するための独自の工夫や提案	20	各種統計データやアンケート調査の結果に、本村の障害福祉に関わる他分野(地域福祉・児童福祉・介護等)の施策状況も踏まえ本村の課題を明確に提示できる内容となっているか。	20	16	12	8	4
	④本村の実情や特性を活かした内容の提案	20	本村の観光業や農業等、主要産業が障害福祉事業に寄与している視点を捉えた内容となっているか。	20	16	12	8	4
業務実施体制及び実績		10	進行管理、作業工程が具体的に設定され、実現性・妥当性のある提案とされているか。	10	8	6	4	2
		10	担当者の本業務に関する経験および実績は十分となっているか。また、業務量に見合った人員体制となっているか。	10	8	6	4	2
		5	・過去において同種、類似業務の実績を有しているか。 ※ 1点×実績件数(最高で5点)					
見積額		5	・もっとも安価な見積額を提示した提案者の見積額を基準とする。 ※ 2点×(最も安価な見積額÷当該提案者の提示する見積金額) (小数点第1位切り捨て)					
合計点数		100						

■ 基準点は60点とし、平均評価点数が60点未満の提案を行った者は、選定対象としない。